

ふるさとに響く夏祭りのお囃子と声！

## 根崎・泊川北山・相沼八幡神社 例大祭

8月13～15日の期間、熊石地域では京都祇園祭の流れを汲む、根崎神社・泊川北山神社・相沼八幡神社各地区の例大祭が行われ、お盆をふるさとして過ごす帰省客や観光客など多くの人で賑わいました。3社の各地区の山車計15台が各家の前を巡り祭囃子や踊りとともに巡行しました。また、域学連携を結ぶ札幌大谷大学の学生17名なども神輿や山車に参加し祭りを盛り上げました。根崎神社例大祭の最後には、当番町の西浜町内会、町内有志および学生による踊りの奉納が行われました。町外からの参加者は「道中の家の前で若い人が歌を歌っていて感動しました。若い人たちがふるさとに帰ってきて、離れていた友人たちと会えるすばらしいお祭りです」と笑顔で語りました。



踊って、笑って、飲んで、走って！

## 仮装盆踊り大会

## 第10回記念落部盆踊り大会&ロードレース大会

8月13日、はぴあ八雲前にて、第2回目となる八雲商工会青年部仮装盆踊り大会が行われ、多くの人で会場は賑わいました。仮装には、今、話題の芸人ブルゾンちえみや北海道新幹線の運転士、花笠の踊り子など老若男女が思い思いの服装で登場し、会場を笑いの渦に包み来場者は盆踊りを楽しみました。

また、8月14日、落部レクリエーションセンターにて、第10回落部盆踊り大会、第10回を記念した落部ロードレース大会（主催落部連合町内会）が開催されました。ロードレース大会では、3部門、29人が参加し、大人部門では外国人も出場もした国際大会となりました。小学校1～3年部門で優勝した目谷さんは「大変だけど練習して走って気持ち良かった」と語りました。また、盆踊り大会の部では、流しそうめんのほかカラオケ大会や出店などが行われ、盆踊りを楽しみました。夏の夜空の下、それぞれの会場ではお囃子とともに踊る人たちが盆踊り会場は賑わいました。

